



解説

イタチ科で最も小型なカワウソ。肢に水かきもあり、水中生活に適した体です。愛らしい顔と動作に癒されます。

コツメカワウソ



解説

日本から朝鮮半島、中国東北部まで広く分布。皮膚から毒性物質を分泌するので、傷口などにつくと激しく痛むから注意!

ニホンアマガエル



解説

オーストラリアの固有種で河川や湖沼に生息。甲長が最大50cm程度にもなり、ヘビクビガメ科では最大級。クビは甲羅に収納できないのが難点かも。

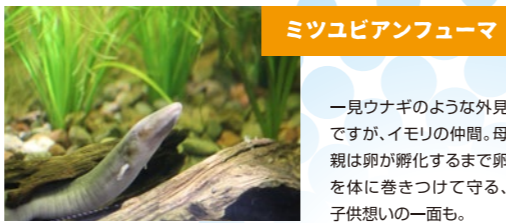


コウヒロナガクビガメ



コバルトヤドクガエル

南米北部に限られた湿地帯の森林に生息する希少種。神経毒をもつことに名前の由来が。親ガエルがおたまじゃくしを背に乗せて運ぶ珍しい生態。



ミツユビアンフューマ

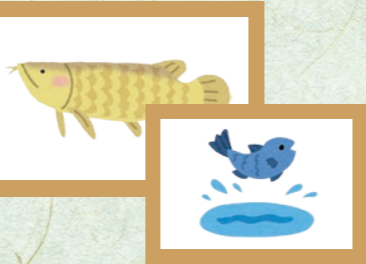
一見ウナギのような外見ですが、イモリの仲間。母親は卵が孵化するまで卵を体に巻きつけて守る、子供想いの一面も。

水展 Presents 学生イベント開催決定!

7月22日(土) 10:00~16:00
会場：第一レストハウス

学生のエネルギーで円山動物園を盛り上げる!水族生物展示研究会が来園者に参加してもらえるイベントを開催します。普段から研究している水族生物をパネルで紹介したり、子供にもうれしいクイズをしたり。夏の動物園を楽しんで、さらに熱くします。

学生発表コーナー
水展
パネル展示



水族生物の「ここ」が知りたい!
ちびっ子クイズ大会



GAKUWARI!!!
×
SAPPORO
MARUYAMA
ZOO

夏を涼しく楽しむ、身近なスポット。
東海大学水族生物展示研究同好会が

円山動物園の
水族生物に迫る!

東海大学
3年
大和 湊太

東海大学
3年
豊嶋 真央

地下鉄「円山公園駅」から徒歩15分と身近なスポット、さっぽろ円山動物園。今回は、東海大学札幌キャンパスの「水族生物展示研究同好会」の学生が夏を涼しく楽しめる「水族生物」を紹介。その生態を確認しながら動物を見ると、いつもとはちょっと違う発見ができ、仲間と盛り上がること間違いなし!

地下鉄「円山公園」駅から徒歩すぐ!

円山動物園までのアクセス

- 札幌市営地下鉄 東西線 「円山公園」駅から徒歩【徒歩】約15分
- 札幌市営地下鉄 東西線 「円山公園」駅から徒歩【JRバス動物園線「円15」】約7分

- 年間パスポート(高校生以上) 1,000円 初回入園日より1年間有効
- 大人(高校生以上) 600円 札幌市内に居住の65歳以上の方、身体障害者手帳などをお持ちの方は無料です。
- 団体(30名以上) 540円 予約は必要ありません。窓口へ直接お越しください。

円山動物園 / [住所] 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1 [TEL] 011-621-1426
[開園時間] 9時30分~16時30分(11月1日~2月末日は16時閉園) ※毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日)は休園日となります。



夜の動物園

毎年大人気の「夜の動物園」。期間限定で開演時間を21時まで延長します。夜行性動物の昼間とは違う一面を見ることができたり、夜ならではのファンタジックな照明に見とれたり。ロマンチックな時間と空間は、デートにも仲間とのレクにもピッタリです。

8月11日(金)、8月12日(土)、8月13日(日)、
8月18日(金)、8月19日(土) 21時まで開園時間延長!
※最終入園 20:00

